

TWI 研修

中間管理者や現場リーダーに求められる管理能力の向上を図るため、TWI訓練の「改善の仕方」「仕事の教え方」「人の扱い方」について基本的な技法を学びます。演習や事例研究を通して体得する事で職場での実践に繋げ、現場力向上を目指します。

※成長分野産業：「自動車」「航空機」「ロボット」「環境・エネルギー」「医療・福祉・健康」「食品・農業」分野をいう。

▶ 開催日時：10月1日（水）・2日（木）
両日とも 9：00～16：00

▶ 場 所：山形県高度技術研究開発センター2F研修室
（山形市松栄2-2-1）

▶ 講 師：ピーキューブ株式会社
代表取締役社長 成沢 俊子 氏

▶ 定 員：20名

※1社2名までのお申込みとさせていただきますが、申込多数の場合、更に人数調整を行う可能性があります。

※受講申込後のキャンセルはお控えいただきますようお願いいたします。

▶ 受講料：7,500円

※受講料は、募集締切後に山形県から納入通知書を送付いたしますので、指定の金融機関にて納入ください。また、納入された受講料の返納はできませんのでご了承願います。

▶ 対 象 者：県内ものづくり企業の中間管理者・現場リーダーの方、
または監督者としての知識が必要な方

《お問合せ》

公益財団法人やまがた産業支援機構（山形市松栄2-2-1）

TEL.023-647-3154／FAX.023-647-3139

E-mail:jinzai@ynet.or.jp

担当：人づくり支援部 鎌水

研修内容

日 時	主な内容
1 日目 1 0 月 1 日(水) 9:00～16:00	・ 監督者の役割、管理者の役割 ・ 監督者に必要な 5 つの条件 ・ TWI-JM（改善の仕方）を実演を通して学ぶ ・ 現在のやり方、新しいやり方、改善提案の仕方 ・ 私達の仕事と、仕事の教え方 ・ TWI-JI(仕事の教え方)の 4 段階
2 日目 1 0 月 2 日(木) 9:00～16:00	・ TWI-JI（仕事の教え方） 作業分解の必要性、作業分解の実習、 作業分解をもとに 4 段階法を使う ・ TWI-JR（人の扱い方）の重要性 事例研究①、②



ポイント!

TWIとはTraining（訓練）Within（内の）Industry(企業) for Supervisors(監督者のための)の略。生産部門やサービス部門のほか、あらゆる業種において監督者の基本教育手法として活用され、その有効性が高く評価されている。

受講者の声

(アンケートより)

- ・ 部下との関り方や教育について楽しくわかり易く学ぶ事ができた。
- ・ 実際に実習で体感したり、発言したり、参加型の研修は良かった。
- ・ 2日間の研修で今までとは違った考え方を持つ事ができた。
- ・ 学んだ事をQCサークル活動に取り入れ、大きな作業負荷低減効果を得ることができた。

次回は 1 0 月

**「ものづくり人材
初級研修」
(10/28、29、30)**

開催いたします。
(9月上旬頃募集開始予定)



**** 今年度より申込方法が変更になります! ****

申込方法：QRコードを読み取り、応募フォームから
お申込みください。

※やまがた産業支援機構のHPからもお申込みが可能です。

URL:<https://www.ynet.or.jp/jinzai/training.html>

(令和7年度研修一覧から希望研修の申込をクリック!)



申込期限：2025年9月8日（月）

※前ページの「定員」および「受講料」に関する注意事項について了承し、下記の通り申込みます。

無料セミナー開催のお知らせ

1 1 月 2 0 日（木）13：30～

リスキリング啓発セミナー

リスキリングやデジタル人材育成に関する講演&県内企業の事例発表 📢

是非ご参加ください！

(詳細は後日HP他でお知らせいたします。)